

2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月23日

上場会社名 SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 9478 URL <http://www.sehi.co.jp>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）速水 浩二
問合せ先責任者（役職名）執行役員 経営企画部部長（氏名）松村 真一（TEL）03-5362-3700
半期報告書提出予定日 2025年11月6日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	3,452	△4.3	388	△16.8	306	△37.2	202	△36.6
2025年3月期中間期	3,606	△0.3	466	△28.3	488	△16.3	319	△16.4

（注）包括利益 2026年3月期中間期 1,237百万円（ 338.5％） 2025年3月期中間期 282百万円（ △70.9％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	12.57	12.53
2025年3月期中間期	17.91	17.83

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	17,132	10,043	58.6
2025年3月期	15,545	9,045	58.2

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 10,043百万円 2025年3月期 9,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	3.50	3.50
2026年3月期	—	0.00			
2026年3月期（予想）			—	3.50	3.50

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	7,100	△2.0	790	△3.4	640	△21.0	450	△15.4

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	17,084,226株	2025年3月期	18,084,226株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	1,180,359株	2025年3月期	1,637,729株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	16,133,320株	2025年3月期中間期	17,858,150株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

●本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調を維持したものの、原材料・資源価格の高騰などによる物価上昇が個人消費持ち直しの重荷となりました。また、米国の政策動向の不確実性やウクライナ・中東情勢など地政学リスクが予断を許さず、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況下、当中間連結会計期間における連結業績につきましては、売上高3,452百万円(前年同期比4.3%減)、営業利益388百万円(前年同期比16.8%減)、経常利益306百万円(前年同期比37.2%減)、親会社株主に帰属する中間純利益202百万円(前年同期比36.6%減)となりました。

セグメント別の業績については以下の通りであります。

出版事業におきましては、イベント売上が好調に推移した一方、書籍・電子書籍売上やオンライン広告収入の減少、原価・販売コスト上昇などにより、売上高1,953百万円(前年同期比9.4%減)、セグメント利益(営業利益)223百万円(前年同期比39.8%減)となりました。

コーポレートサービス事業におきましては、既存クライアントからの受注減が継続していることを主因に、売上高304百万円(前年同期比13.6%減)、セグメント損失(営業損失)22百万円(前年同期比1百万円改善)となりました。

ソフトウェア・ネットワーク事業におきましては、ソリューション事業、受託開発事業を中心に引き続き堅調に推移し、売上高429百万円(前年同期比10.4%増)、セグメント利益(営業利益)35百万円(前年同期比39.6倍)と増収増益になりました。

教育・人材事業におきましては、医療関連人材紹介事業売上が引き続き弱含みで推移したものの、IT人材研修事業売上が堅調に推移し、売上高524百万円(前年同期比6.1%増)、セグメント利益(営業利益)115百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

投資運用事業におきましては、安定的な投資運用量増加に伴う配当金収入の増加を主因に、売上高240百万円(前年同期比12.3%増)、セグメント利益(営業利益)186百万円(前年同期比14.3%増)と増収増益になりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、営業投資有価証券1,896百万円増加、並びに受取手形、売掛金及び契約資産231百万円減少を主因に、前連結会計年度末比1,587百万円増の17,132百万円となりました。負債については、繰延税金負債481百万円増加、有利子負債321百万円増加、及び流動負債その他96百万円減少を主因に、前連結会計年度末比588百万円増の7,088百万円となりました。純資産については、その他有価証券評価差額金1,034百万円増加、利益剰余金145百万円増加、及び資本剰余金277百万円減少を主因に、前連結会計年度末比998百万円増の10,043百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、2,595百万円と前連結会計年度末比51百万円の減少(前年同期は334百万円の減少)となりました。

営業活動の結果使用した資金は70百万円(前年同期比30.5%減)となりました。収入の主な内訳は税金等調整前中間純利益306百万円であり、支出の主な内訳は営業投資有価証券の増加389百万円であります。

投資活動の結果得られた資金は21百万円(前年同期比2.8%増)となりました。収入の主な内訳は長期貸付金の回収による収入20百万円であり、支出の主な内訳は有形固定資産の取得による支出4百万円であります。

財務活動の結果使用した資金は3百万円(前年同期比98.5%減)となりました。収入の主な内訳は長期借入れによる収入399百万円であり、支出の主な内訳は自己株式の取得による支出200百万円、及び長期借入金の返済による支出194百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想は、2025年10月20日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,686	2,635
受取手形、売掛金及び契約資産	1,749	1,517
営業投資有価証券	8,194	10,090
商品及び製品	686	679
仕掛品	190	218
その他	204	186
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	13,711	15,328
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	791	791
減価償却累計額	△461	△470
建物及び構築物(純額)	329	320
土地	1,059	1,059
その他	252	250
減価償却累計額	△208	△211
その他(純額)	43	38
有形固定資産合計	1,433	1,418
無形固定資産		
その他	48	38
無形固定資産合計	48	38
投資その他の資産		
投資有価証券	115	116
敷金及び保証金	32	30
繰延税金資産	87	83
その他	120	120
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	352	346
固定資産合計	1,833	1,803
資産合計	15,545	17,132

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	391	342
1年内償還予定の社債	120	-
短期借入金	2,219	2,380
未払法人税等	98	77
賞与引当金	93	65
役員賞与引当金	33	8
その他	924	827
流動負債合計	3,880	3,702
固定負債		
社債	300	400
長期借入金	849	1,028
役員退職慰労引当金	126	132
退職給付に係る負債	457	457
繰延税金負債	860	1,341
再評価に係る繰延税金負債	7	7
その他	18	18
固定負債合計	2,619	3,386
負債合計	6,499	7,088
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,534	1,534
資本剰余金	472	195
利益剰余金	5,098	5,244
自己株式	△451	△354
株主資本合計	6,654	6,619
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,373	3,408
土地再評価差額金	16	16
その他の包括利益累計額合計	2,390	3,424
純資産合計	9,045	10,043
負債純資産合計	15,545	17,132

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上高	3,606	3,452
売上原価	1,779	1,817
売上総利益	1,827	1,634
販売費及び一般管理費	1,360	1,246
営業利益	466	388
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	0	0
投資有価証券売却益	9	2
為替差益	21	-
古紙売却収入	0	0
その他	0	1
営業外収益合計	32	6
営業外費用		
支払利息	9	17
社債発行費	-	2
支払保証料	0	0
為替差損	-	65
その他	1	2
営業外費用合計	11	88
経常利益	488	306
特別損失		
固定資産除却損	-	0
特別損失合計	-	0
税金等調整前中間純利益	488	306
法人税、住民税及び事業税	181	91
法人税等調整額	△13	12
法人税等合計	168	103
中間純利益	319	202
親会社株主に帰属する中間純利益	319	202

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	319	202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△37	1,034
その他の包括利益合計	△37	1,034
中間包括利益	282	1,237
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	282	1,237
非支配株主に係る中間包括利益	-	-

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	488	306
減価償却費	23	28
為替差損益(△は益)	△9	63
貸倒引当金の増減額(△は減少)	0	0
賞与引当金の増減額(△は減少)	2	△28
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15	△25
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	20	△0
投資有価証券売却損益(△は益)	△9	△2
固定資産除却損	-	0
社債発行費	-	2
受取利息及び受取配当金	△0	△2
支払利息	9	17
売上債権の増減額(△は増加)	96	231
棚卸資産の増減額(△は増加)	△92	△21
仕入債務の増減額(△は減少)	△97	△49
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	△361	△389
未払金の増減額(△は減少)	△70	△30
前受金の増減額(△は減少)	△5	△34
前払費用の増減額(△は増加)	9	△4
未収入金の増減額(△は増加)	0	△12
未払消費税等の増減額(△は減少)	△9	11
未収消費税等の増減額(△は増加)	16	0
その他	△6	△22
小計	△7	42
利息及び配当金の受取額	0	3
利息の支払額	△8	△13
法人税等の支払額	△151	△111
法人税等の還付額	65	8
営業活動によるキャッシュ・フロー	△101	△70

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12	△4
無形固定資産の取得による支出	△20	-
投資有価証券の取得による支出	△9	-
投資有価証券の売却による収入	62	2
長期貸付金の回収による収入	0	20
敷金及び保証金の回収による収入	0	2
預り保証金の受入による収入	-	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	20	21
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	112	71
長期借入れによる収入	200	399
長期借入金の返済による支出	△170	△194
社債の発行による収入	-	97
社債の償還による支出	△135	△120
リース債務の返済による支出	△1	△1
自己株式の取得による支出	△197	△200
配当金の支払額	△61	△56
財務活動によるキャッシュ・フロー	△254	△3
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△334	△51
現金及び現金同等物の期首残高	2,939	2,646
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,605	2,595

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年6月23日開催の取締役会決議に基づき、事後交付型株式報酬として自己株式の処分を行い、この処分により資本剰余金は1百万円増加し、自己株式は17百万円(62,400株)減少いたしました。また、2025年5月8日及び2025年7月24日開催の各取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行い、この取得により自己株式は99百万円(337,100株)及び99百万円(267,900株)各々増加いたしました。また、2025年5月8日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の消却を行い、この消却により自己株式は279百万円(1,000,000株)減少いたしました。この結果、当中間連結会計期間末において、資本剰余金は195百万円、自己株式は354百万円(1,180,359株)となりました。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
	出版	コーポ レート サービス	ソフト ウェア・ ネット ワーク	教育・ 人材	投資運用	計		
売上高								
顧客との契約から生じる収益	2,156	351	389	494	—	3,392	—	3,392
その他の収益	—	—	—	—	213	213	—	213
外部顧客に対する売上高	2,156	351	389	494	213	3,606	—	3,606
セグメント間の内部売上高又は振替高	21	2	4	—	—	28	△28	—
計	2,177	354	394	494	213	3,634	△28	3,606
セグメント利益又は損失(△)	371	△23	0	120	163	632	△166	466

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△166百万円には、セグメント間の内部取引消去39百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△206百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の売上原価及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	中間連結 損益計算書 計上額 (注)2
	出版	コーポ レート サービス	ソフト ウェア・ ネット ワーク	教育・ 人材	投資運用	計		
売上高								
顧客との契約から生じる収益	1,953	304	429	524	—	3,212	—	3,212
その他の収益	—	—	—	—	240	240	—	240
外部顧客に対する売上高	1,953	304	429	524	240	3,452	—	3,452
セグメント間の内部売上高又は振替高	20	0	0	—	—	21	△21	—
計	1,973	304	430	524	240	3,473	△21	3,452
セグメント利益又は損失(△)	223	△22	35	115	186	538	△150	388

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△150百万円には、セグメント間の内部取引消去43百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△193百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の売上原価及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。